

新規 申請日: 26年7月24日
 変更

レジメン登録申請書

がん(癌)種: 切除不能 進行・再発大腸がん

申請診療科:

外科

申請医師: 嘉悦 勉

内線: 5932

レジメン名称: 大腸6CRC - FOLFIRI+VEC (panitumumab)

化学療法委員会医師: 嘉悦 勉

内線: 5932

No	薬品名	規格	投与量	投与ルート 手技	点滴時間 速度	day (1)	day (2)	day (3)	day (4)	day ()	day ()	day ()	day ()	day ()	day ()		
1	デカドロン注	1.65mg	9.9mg	点滴静注	15分	○											
	アロキシ注	0.75mg	0.75mg														
	生理食塩液	50mL	50mL														
2	ベクティビックス注	6mg/kg		点滴静注	60分※	○											
	生理食塩液	100mL	※調節														
3	レボホリナート注	200mg/m ²		点滴静注	120分 (Rp4と同時)	○											
	生理食塩液	250mL	250mL														
4	イリノテカン注	150mg/m ²		点滴静注	90分 (Rp3と同時)	○											
	生理食塩液	250mL	250mL														
5	5-FU注	400mg/m ²		点滴静注	全開	○											
	生理食塩液	50mL	50mL														
6	5-FU注	2400mg/m ²		点滴静注	※※46時間	○	○	○									
	生理食塩液	調節															
						※※ 23時間ずつ2回に分ける											
7	生理食塩液	50mL	50mL	フラッシュ	全開												

腎機能障害時の減量
 イリノテカン: 減量不要
 5-FU: sCre3.0以下であれば、減量不要
 肝機能障害時の減量
 イリノテカン: 血清Bil=1.5~3×(施設上限値)の場合は減量する。

副作用時の減量方法
 VEC: 6mg/kg⇒Grade3以上の皮膚障害発現時は投与を延期
 6週間以内にGrade2以下に回復した場合は
 6mg/kgまたは4.8mg/kgで投与
 4.8mg/kg⇒Grade3以上の皮膚障害発現時は投与を延期
 6週間以内にGrade2以下に回復した場合は
 3.6mg/kgで投与
 3.6mg/kg⇒投与中止
 Grade3以上の好中球減少にて、イリノテカンおよび5FUを20-25%減量
 Grade3以上の血小板減少にて、イリノテカンおよび5FUを20-25%減量
 Grade2.3の下痢にて、イリノテカンを20-25%減量する

化学療法(抗癌剤)

上記で使用する抗癌剤情報

No	薬品名	規格	標準値	上限値	累積 投与量

サマリーコメント(申請理由・趣旨)
 KRAS野生型大腸がんの1st、2nd治療

適応外で、倫理委員会・医学研究等の承認を得た場合は資料を添

1週投与	1週休業	委員長	事務局	薬剤部
1クールの日数: 14日				
レジメン基準日: day 1				

※抗癌剤の標準値と上限値は必ず記入して下さい 注意: 同一処方内容の場合でも投与時間が異なるときは別のNoに記載してください
 ※単位はmg/m², mg/body, mg/kg 1クールの日数とレジメン基準日は必ず記入して下さい 化学療法委員会 平成 22 年 9 月 2 日作成

新規申請日: 26年7月24日
 変更

化学療法治療計画書(プロトコール)

がん(癌)種: 切除不能 進行・再発大腸がん

実施診療科:

外科

実施医師: 嘉悦 勉

内線: 5932

レジメン名称: 大腸6CRC - FOLFIRI+VEC (panitumumab)

クール数:

1週投与

1週休薬

身長: cm

1クールの日数: 14日

体重: kg

患者ID:

患者氏名:

実施部署:

レジメン基準日: day 1

体表面積: m²

No	薬品名	規格	投与量	投与ルート 手技	点滴時間 速度	実施日															
						月 日 day (1)	月 日 day (2)	月 日 day (3)	月 日 day (4)	月 日 day ()	月 日 day ()	月 日 day ()	月 日 day ()	月 日 day ()	月 日 day ()	月 日 day ()	月 日 day ()	月 日 day ()			
1	デカドロン注	1.65mg	9.9mg	点滴静注	15分	○															
	アロキシ注	0.75mg	0.75mg																		
	生理食塩液	50mL	50mL																		
2	ベクティビックス注	6mg/kg		点滴静注	60分※	○															
	生理食塩液	100mL	※調節																		
3	レボホリナート注	200mg/m ²		点滴静注	120分 (Rp4と同時)	○															
	生理食塩液	250mL	250mL																		
4	イリノテカン注	150mg/m ²		点滴静注	90分 (Rp3と同時)	○															
	生理食塩液	250mL	250mL																		
5	5-FU注	400mg/m ²		点滴静注	全開	○															
	生理食塩液	50mL	50mL																		
6	5-FU注	2400mg/m ²		点滴静注	※※46時間	○	○	○													
	生理食塩液	調節																			
7					フラッシュ	全開	※※ 23時間ずつ2回に分ける														
	生理食塩液	50mL	50mL																		

化学療法(抗癌剤)

ベクティビックス注はインラインフィルター(0.2または0.22 μ m)を用いる。

※ベクティビックスと生食を合わせて100mLとなるように調節する。
1回投与量として1000mgを超える場合は生食演繹で希釈し約150mLとし、90分以上かけて点滴静注する。